

概要

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域活性化・観光振興を図る。



自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～



『珠玉と歩む物語』小松
～時の流れの中で磨き上げた石の文化～



出雲國たたら風土記
～鉄づくり千年が生んだ物語～

事業内容

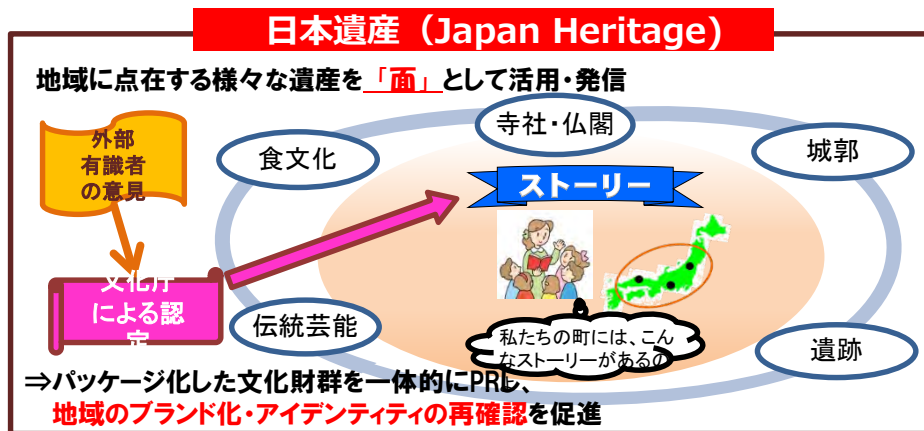
【日本遺産魅力向上事業】

- 日本遺産魅力増進事業
 - ・有識者委員会できとまとめられた日本遺産の課題や改善事項を踏まえた事業例に基づき、受入体制の構築、上質なコンテンツ造成、複数地域での連携など総合的に取り組み、モデル地域の構築・横展開につなげる (対象) 協議会、協議会に所属している構成団体、DMO等
- 日本遺産を活用したコンテンツ造成事業
 - ・日本遺産認定地域ならではの文化資源を活用したコンテンツの造成から販路開拓まで一貫した支援を実施 (対象) 協議会、協議会に所属している構成団体、DMO、民間事業者等
- JNTOと連携した海外プロモーションの強化
 - ・受入環境が整った日本遺産認定地域について、海外プロモーションを強化し、日本文化の発信、さらなる誘客を促進
- 日本遺産魅力発信事業
 - ・日本遺産ポータルサイトの運営、国内外への戦略的な情報発信、「日本遺産の日 (2月13日)」を中心に日本遺産認定地域と連携した普及啓発イベントの開催、ツーリズムEXPOジャパンへの出展等による認知度・ブランド力の向上

【地域文化財総合活用推進事業】

地域が、文化・伝統を語るストーリー等を活用して、地域活性化や観光振興を推進する基盤的な取組に対して支援を実施

- 人材育成事業：観光ガイドやボランティア解説員の育成等
- 普及啓発事業：ワークショップ、シンポジウム、PRイベント等の開催等
- 調査研究事業：旅行者 (訪問予定者) の嗜好性調査等



アウトプット(活動目標)	アウトカム(成果目標)	インパクト(国民・社会への影響)、目指すべき姿
日本遺産を活用したコンテンツ造成等への支援数 (年間：15件)	初期：日本遺産の認知度及びブランド力の向上 中期・長期：日本遺産ストーリーを体験できる関連商品の開発、ツアー造成等によって認定地域における観光振興・地域活性化へ寄与	歴史的・文化的な蓄積を基盤としたシビックプライドの醸成や観光振興等に貢献し、地域活性化を実現

背景・課題

2012年の第4回日中韓文化大臣会合で合意された「東アジア文化都市」(日中韓3か国で選定した都市において文化芸術活動を集中的に実施)により、東アジア地域における文化交流・人的交流を一層発展させ、将来に向かって同地域の連帯感と文化的な共生と創造に資する。

また、東アジアやASEAN諸国との間で文化人、芸術家の交流事業を実施し、相互理解を促進するとともに、アジアからの文化発信を目指す。特にコロナ禍における取組として、オンライン等を通じた新たな交流方式を活用した文化発信を目指すとともに、日本が強みを有する分野での文化協力事業を実施する。

事業内容

① 東アジア文化都市中韓交流の実施 41百万円(41百万円)

3か国共同事業と位置づけた交流事業において、中韓への我が国の文化芸術団体等の派遣及び中韓の文化芸術団体等の我が国への招へいを実施。さらに青少年の文化交流を推進。

- 件数・単価：1箇所×約4,000万円
- 交付先：東アジア文化都市の実行委員会等

② 東アジア芸術家・文化人等交流・協力の実施 44百万円(48百万円)

東アジア諸国との文化交流事業・人的交流を通じた人材の育成・東アジアとの文化協力を促進させる事業を実施。

(事業例) 日中韓芸術祭 日中韓文化芸術教育フォーラム ASEAN文化交流・協力事業 (アニメーション・メディアアート・映画分野)

- 件数・単価：3箇所×約1,400万円
- 交付先：企業、教育機関等

(その他、東アジア文化都市関係行事・会議への旅費等)



横浜市 (2014年)	新潟市 (2015年)	奈良市 (2016年)	京都市 (2017年)	金沢市 (2018年)	豊島区 (2019年)	北九州市 (2020年・2021年)
✓ 期間中100事業実施	✓ 期間中295事業実施	✓ 期間中112事業実施	✓ 期間中129事業実施	✓ 期間中172事業実施	✓ 期間中397事業実施	✓ 期間中214事業実施
✓ 来場者は約280万人	✓ 来場者は約357万人	✓ 来場者は約127万人	✓ 来場者は約50万人	✓ 来場者は約92万人	✓ 来場者は約350万人	✓ 来場数は約164万人

大分県 (2022年)

※各事業数は自治体独自の事業等も含む

アウトプット (活動目標) 令和5年度末

東アジア文化都市中韓交流事業の委託件数
(令和5年度目標) 2件

アウトカム (成果目標)

委託事業内におけるプログラム実施件数
(令和5年度目標) 13件

インパクト (国民・社会への影響)

地方都市のグローバル展開、東アジアにおける相互理解の促進、我が国の文化芸術関係者のグローバル化促進、ASEAN+3における我が国のプレゼンス向上に寄与